

2023年9月11日



報道関係者各位

九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター

九州大学うみつなぎ ハイブリッドミーティング
「海の学びステップアップ!世界につながる小さな実践の積み重ね」
を開催しました！
2023年8月10日(木) 午前の部/10時～ 午後の部/14時～
九州大学伊都キャンパス (Zoomウェビナー)

九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センターは、地域の多世代でユース育成を行うプラットフォームの形成促進を目的に、2023年8月10日(木)、九州大学系キャンパスにて、九州大学うみつなぎ ハイブリッドミーティング「海の学びステップアップ!世界につながる小さな実践の積み重ね」を開催いたしました。

九州大学うみつなぎでは、海に関する学びを通して、日本から世界の海のリーダーシップを取れる「海の精鋭」を育てる活動を展開してきました。目覚ましい活動をしているユースに共通する特徴は、子供時代からの地域での小さな活動にはじまり、年齢を経るごとにステップアップする機会を得て、それを活かしたことです。さらに、多世代の人たちに信頼される人格を形成してきたこと。周辺の大人もまたユースの活躍から良い影響を受けることなどがみえてきました。

台風6号の影響を考慮し、誠に残念ではありますが一部の登壇者や聴講申込をいただいた方にオンラインでの対応をお願いすることとなりましたが、今回のハイブリッドミーティングを契機にユースを取り囲む海洋教育のプラットフォームがさらに発展していける手ごたえを感じることができました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



イベント概要

- ・開催概要：地域の多世代でユース育成を行うプラットフォームの形成促進を目的に、海辺での調査や活動を行う現役高校生、活動を続け新たなステージに立ったユース世代、彼らを育てる育成者世代を一同に集め、それぞれの観点から語り合う。
- ・日程：2023年8月10日(木) 午前の部:10時～12時30分 午後の部:14時～16時30分
- ・開催場所：九州大学伊都キャンパス(ZOOMウェビナー)
- ・参加人数：ウェビナー視聴 108アカウント
- ・午前の部出演者：室原一仁(九州大学農学部2年生/maiPLA)、阿部遼汰、大山瑠生、川畑匠汰、久保優葉、本田凧紗(福岡県立新宮高校理数科2年生)、高野真央・米田彩乃(エコユースやつしろ・熊本県立八代高校2年生)、田村美香(九州大学准教授・工学系国際化推進室)、酒井耀(九州大学農学部1年)
- ・午後の部出演者：都築マリ彩(University of California – Davis *2023/9～)、桑原清子(特定非営利活動法人日本水フォーラム チーフ・マネージャー)、しばたみなみ(ペイントクリエイター)、菅浩伸(九州大学教授・浅海底フロンティア研究センター センター長)
- ・特別発言：松浦ゆかり(エコユースやつしろ代表)、木下志穂(福岡市今津公民館主事)、永治克行(五島自然塾代表)、堀美幸(国際協力機構九州センター(JICA九州)国際協力推進員)
- ・コーディネーター：清野聡子(九州大学准教授・九州大学うみつなぎ統括プロデューサー)
- ・総合司会：森田みき(フリーアナウンサー)

【午前の部】学生を中心の実践の発表、国連水会議報告

午前の部は、「学生を中心の実践の発表、国連水会議報告」をテーマに、高校時代に九州大学うみつなぎと出会い、活動を共にした室原一仁さん(九州大学農学部2年)、による活動を始めるきっかけやこれまでの取り組みの発表を皮切りに、新宮高等学校理数科コース2年の課題研究「新宮海岸における生物と自然環境の関係」の発表、エコユースやつしろの高校生2人による活動報告とそこから得た学びの発表、九州大学准教授田村美香氏から九州大学農工連携の実践「留学生の教育と吉岐との連携、授業化」と題し、吉岐ボランツリズムを通した教育プログラムの報告、最後に室原さんと同じ城南高校在学時代に九州大学うみつなぎと出会い、活動を共にした酒井耀さん(九州大学農学部1年)による国連水会議のユースセッション(2023.03.24ニューヨーク)への参加報告が行われました。国連水会議のユースセッションへの参加については九州大学うみつなぎのホームページにも記事を掲載しておりますのでご覧になって下さい。(<https://umitsunagi.jp/1425>)



【午後の部】着実に積み重ねてきた本人、育成者のトーク

午前の部は、「着実に積み重ねてきた本人、育成者のトーク」をテーマに、国連水会議のユースセッションで共同議長を務めた都築マリ彩さん(カルフォルニア大学進学予定)によるこれまでの国際活動と、活動から得た学びや感想の発表、ユースを世界に送り出す架け橋を担ってきた特定非営利活動法人日本水フォーラムのチーフ・マネージャー桑原清子氏より日本水フォーラムの足跡と世界水フォーラムで羽ばたいてきたユースの活動事例の報告、九州大学うみつなぎのクリエイティブチームの一員であり、2021年度海ごみゼロアワードで環境大臣賞を受賞したペイントクリエイターしばたみなみさんからは漂着ごみとの出会いから作品作りに寄せる想い、ビーチクリーンから広がる人との繋がり体験談、九州大学浅海底フロンティア研究センターセンター長を務める菅浩伸教授による「海の研究と人の育成・社会連携」をテーマに、ワクワクするような語り口調で意外にも知られていない目の前の浅い海の調査についてお話をいただきました。

特別発言として、エコユースやつしろ代表の松浦ゆかり氏、福岡市今津公民館主事の木下志穂氏、五島自然塾塾長の永治克行氏、JICA九州国際協力推進員の堀美幸氏の4名にユースの育成で培ってきた想いを語っていただきました。

最後のディスカッションでは、それぞれに違った活動の中での共通点や共同活動の可能性などが語られ、海での活動を介し人と人が繋がっていく“うみつなぎ”に相応しい締めくくりとなりました。



YouTubeにて動画公開をしています！

九州大学うみつなぎは、YouTubeチャンネルを開設し、シンポジウムやミーティングのアーカイブ動画を一般公開しています。今回の「海の学びステップアップ!世界につながる小さな実践の積み重ね」につきましてもアーカイブ動画を公開しています。

(https://youtube.com/playlist?list=PLF9ZNrf3bX8PQjJERd5g8nTbNwpbxYZwo&si=cu1KdODpD_diPtUM)

アーカイブ動画だけではなく教材動画なども配信しておりますので、ぜひ九州大学うみつなぎのYouTubeチャンネルをご覧ください。(<https://www.youtube.com/@user-oq2fp9my2w>)

ウェビナーをご視聴いただいた方からの声

- ・午前の部とても刺激になりました！
- ・卒業生の今後の活躍が楽しみです。ありがとうございました。
- ・つながるネットワークは大切だと再認識した。発表者のバランスが良く、学びもあった。
- ・国際的な連携が実を結ぶと良いなと感じました。興味深いお話をありがとうございました。
- ・それぞれ違う分野を専門としてる方、学生の方など様々であったが、皆一様に未来を見据えた活動をされて、未来のために現状と向き合うことの大切さを感じ、非常に刺激を受けた。

<団体概要>

団体名 : 九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター

URL : <https://umitsunagi.jp/>

活動内容 : 九州大学うみつなぎは、中高生に対する海洋教育を通じて国際的に活動できる「海の精鋭」を育成する活動を行っています。日本財団・海と日本プロジェクトの補助事業として、九州大学が主催し、九州を中心とした各学校・関連団体・沿岸地域との協力体制を築きつつあります。「海の総合知」を目指し、特に海洋ごみ問題に積極的に携わり、地域から国内、国際をつなげています。磯焼け、漂着生物、海洋地形もテーマです。

日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名：九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター 担当者：木下・清野

電話番号：092-802-3437 メールアドレス：contact@umitsunagi.jp